

DIGITAL IMAGE PROCESSOR

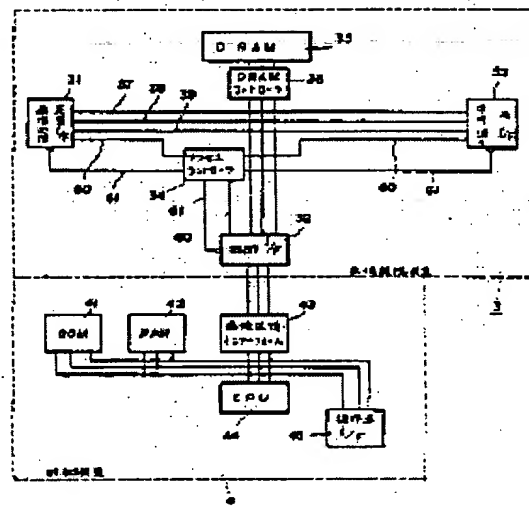
Patent number: JP62281561
Publication date: 1987-12-07
Inventor: TOUHOU KIYOTOMO; ISHIZAWA HIROAKI
Applicant: FUJI XEROX CO LTD
Classification:
 - international: H04N1/00; H04N1/00; (IPC1-7): H04N1/00
 - european:
Application number: JP19860124540 19860529
Priority number(s): JP19860124540 19860529

Report a data error here

Abstract of JP62281561

PURPOSE: To eliminate the addition of a test chart and a data generating circuit by generating optional test data in common use for a test pattern by a RAM used for conventional image processing.

CONSTITUTION: A controller 6 writes a test pattern in a DRAM provided to an image storage device 3 according to the program written in a ROM of a controller 6 to the image storage device 3 and reads it from an intermediate tone generating device 4 after the write is finished. The read test pattern is binarized and output to an image output device 5, where the pattern is printed out and the result is used for adjustment and evaluation. Thus, the image output device is singly adjusted without using a test chart.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

しかし、従来の面取の方法においては、テストチャートを用い、且つ、人力装填から出力装填までの途中を同時に監視する必要があるため、各装填機に出力装填所を設けて監視することが困難であり、装填機所の見守りが容易になかった。また、出力装填機の場合、印字速度が速く、テスト出力に高速装填が必要となるため、装填かつ高速になる不都合がある。

問題点を解決するための手段)

本発明は上記に即ちなされたものであり、出力装置等の印刷部をテストチャタレーを用い、且つ、原稿を印刷部によつて行へるものにするため、画像1枚以上のデータを保持する画像メモリを備え、該メモリにテストパターンを記憶せしめ、そのテストパターンに即ちしてプリントアウトできるようにしたデジタル画像処理装置を提供するものである。

(参照)

本発明のデジタル画像処理装置によれば、通常の画像処理に用いられるRAMをテストパターン

レ・ザビームプリンタ、インクジェットプリンタ、
 当然にモノプリンタ、ドットインパクトプリンタ等
 を用いた画出力装置と、CPU等を用いて構
 成され、所記装置の各々を操作手段によって人
 力される入力情報に基づいて制御する制御装置と
 と、ランダム等のランダムに選出するランダム
 部を備えた制御に必要となる条件がマニピュレータ力さ
 れる動作モードより構成される。

尚、西重人力装置はイメージセンサより入力する例を示したが、NTSC方式等によるビデオ信号によるディジタル化装置、磁化ディスク、光ディスク等の記憶装置、或いは電子計算機等から的人力用通信装置等であっても良い。

以上3つの情報において、画像入力装置1より出力された画像データは、画像処理装置2によって処理された画像内容がなくなるとも1つが救済されたのち、画像処理装置2より記憶装置3に記憶される。つまり制御装置6の管理のもとに画像処理装置3から画像毎に順次記憶装置3より読み出され、中間記憶装置4へ出力される。画像処理装置3より読み出されたデータは中国語、西

の付加に、発生回路の付加を要する。

以下、本発明によるディジタル画像処理装置を詳細に説明する。

第1図は本発明の一実施例を示し、C D等のイメージング素子を用いて領域毎に出力してディジタル変換した画像データを出力する画像入力装置1と、ディジタル演算回路を備える画像入力装置2とよりの画像データに対し、調整係数、ディジタルフィルタリング、カラーマスキング、彩度、明度処理を行うと、少なくとも1個の面の画像データを取得し、2つ、少数の面を生成し、2より出力される面をRAMを備え、画像記憶装置2より、画像記憶装置3に記憶された多面体画像をデコードして、各面を透過して2個データに接続する中間面生成装置4と、第4図に示す面生成装置より出力されるデータに基いて記憶用低価格ハードコピをする。

成装置4によって2値データにされ、画像出力装置5へ出力され、該出力装置5によってプリントアウトされる。

以上が通常の無電送受信処理であるが、このほか電送受信装置3に設けられたDRAMに対し、制御装置8によってテストパターンを書き込むことがある。この処理は図4aの7によってテストプリントアウトの指示を制御装置8に与えることによって開始される。制御装置8は記憶記憶装置3、制御装置8内のROMに記憶されているプログラムに従ってテストパターンを生成と共に、書きこんで終了したのち中間発生装置4へ輸出する。輸出されたテストパターンは2と結合されたのち電送受信装置5へ出力され、ここでプリントアウトされ、図5aに用いられる。

第2図は西應出力装置5の一例(4色レーザビームプリンタの例)を示し、記録用紙を供給する給紙トレイ51と、該トレイ51より供給された記録用紙を一定速度で搬送する用紙搬送部52と、カラー原稿の第1色～第4色の各々に対応する色を

